

【石川県被災地訪問】 馳知事 感謝状贈呈で不動産鑑定士に感謝 ～吉村会長は令和6年6月26～27日の2日間 石川県を訪れました～



左から神田石川士協会長、馳知事、吉村会長、佐藤災害対策支援特別委員長（東京士協会長）

吉村会長は、6月26日から27日の2日間、佐藤災害対策支援特別委員長を伴い、石川県を訪問しました。

27日の午後には、石川県不動産鑑定士協会の神田会長も同席して、馳石川県知事と面談しました。その席で、本会で募集した寄附金300万円を進呈したほか、4月から行っている6市町の罹災証明発行のために必要となる住家被害認定調査等への不動産鑑定士の派遣について報告しました。

これに対して、馳知事からは本会並びに住家被害認定調査等に従事した6月末現在で延べ1,100名を超える不動産鑑定士に感謝の意が示され、吉村会長に感謝状が贈られました。

馳知事から感謝状を授与される吉村会長



馳知事に寄附金を進呈する吉村会長



また、馳知事に今回調査に関する報告を行ったところ、改善すべき点について、相互に理解するに至り、平時より不動産鑑定士が県・市町職員に対する研修を行い、発災時において迅速な対応を図ることができるよう備えるべく、石川県と本会並びに石川県不動産鑑定士協会との間での災害基本協定の締結を検討することとなりました。



授与された感謝状



不動産鑑定士の支援活動について報告を行う吉村会長



これに先立ち、26 日午後には輪島市を訪問し、中山副市長等と面談。さらに 27 日午前には珠洲市を訪問して泉谷市長と面談いたしました。

なお、両市からは、7 月以降の不動産鑑定士の派遣を強く要請され、これを受けて、本会としては、引き続き被災地支援のための不動産鑑定士の派遣を継続することを決定。27 日 15 時より、募集を開始いたしました。



輪島市の中山副市長（左）と珠洲市の泉谷市長（右）と面談する吉村会長と佐藤災害対策支援特別委員長

さらに 26 日夜は、被災地支援を行っている不動産鑑定士の宿舎となっている日本航空学園の学園寮を訪れそのまま宿泊。支援活動中の会員を激励しました。

